

佐賀県総合計画2011（佐賀県政策カタログ2011）

■ 国際化の推進

⇒ 有明佐賀空港：海外の主要都市と佐賀県との間を直接結ぶ交通手段の整備・充実
『ビジネスジェットの受入体制を整える』

佐賀県国際戦略（2011年策定、2014年改訂）



佐賀県観光戦略（2014.6月策定）

目標・成果指標

- リピート意向率100%を目指す
- 佐賀県内の外国人宿泊者数を2016年に17.2万人にする

POINT

九州本土の空港で唯一の県営空港 ⇒ 県の意味でスピードな施策推進が可能

国際線専用施設整備

- 2013年12月運用開始



LCC拠点空港化

- 東アジア路線誘致

○ 佐賀-上海(浦東)線

- ・ 2011年1月就航
- ・ 春秋航空
- ・ 週3往復

○ 佐賀-ソウル線(仁川)線

- ・ 2013年12月就航
- ・ tway航空
- ・ 週3往復

ビジネスジェット誘致

- 受入態勢整備

○ FBO(運航支援会社)への
営業活動

○ 国に対する規制緩和の働
きかけ

国際ビジネス機受け入れ整備による目指す姿

ビジネス機ユーザーは、情報発信力が大きいユーザーが多いため、国際ビジネス機受入体制が実現すれば世界での佐賀空港及び佐賀県の知名度は大きく向上



佐賀県内で世界規模の会議やイベントなどの誘致

ビジネスジェット需要創出

3. ビジネスジェット誘致への課題とその解決に向けて

ビジネスジェット受入への課題

制度上

有明佐賀空港は国が外国人が出入国する空港として指定していることから、原則として自由に国際ビジネス機の運航が可能。



課題

CIQについては国際便の運航にあわせた出張対応となっているため、**実際の国際ビジネス機運航にあたってはCIQ機関との事前の調整が必要となり、迅速で自由な運航を阻害する要因となる可能性。**

※CIQ: 出入国時の必須手続。税関、出入国管理、検疫。

参考：有明佐賀空港における国際線就航状況

佐賀－上海線	週3往復運航(月・水・土曜日)	到着 11:40	出発 13:10
佐賀－ソウル線	週3往復運航(日・水・金曜日)	到着 16:10	出発 17:10